企業情報

東北興産株式会社

所在地	山形県酒田市		
ホームページ URL	http://www.t-kosan.co.jp		
設立年	1965 年	業　種	プラントメンテナンス業
従業員数	92 人	資本金	3,000 万円

企業紹介

当社は、1965 年の創業以来一貫して機械設備のメンテナンス業務に取り組んでまいりました。電力・化学・製紙・製錬など、日本の産業を支える巨大プラントの安定稼働を守るのが、私たちの仕事です。機械設備の据付けから分解・整備・洗浄まで、タービンやバルブなどの重要機器を徹底的にメンテナンスし、社会インフラひいてはすべての人の暮らしを守る仕事を担っています。

相談のきっかけ

社長が日本政策金融公庫のセミナーで知財窓口の説明を聞く機会があり、知財経営に興味を持たれたことがきっかけで、権利化以外の部分で事業に知財を生かしてみたいとの意向がありました。支援担当者がヒアリングしたところ、若手人材の採用や離職者の発生について課題を持っていることがわかったため、知財を活用したインナーブランディングに取り組むことを提案し賛同されました。

支援概要



まず土生先生（弁理士）から「人格形成」を核としたデザイン経営の考え方や言語化の意義、他社事例等について説明を受け、社員がチームで自社らしさの言語化について検討を行いました。窓口支援後はアイデンティティ・ビジョンについての言語化と全社員に意識の共有、言語化した内容を反映した HP への刷新を行っています。また、業務において新たなアイデアが生まれ、黒沼先生（弁理士）から特許出願支援の助言を受けました。

支援成果

作業員の集まりではなく「メンテナンス職人のチーム」として知恵を出し合い成長していく知識集約型の社内風土の醸成が図られております。また、業務において生まれたアイデアは、作業の安全性を改善する技術についての特許出願 1 件に至りました。今回、社員の皆さんが自ら言語化等の検討に参加したことで会社の社会的意義を再認識し、日常業務での知財意識の向上にもつながりました。社内で共通の価値観と意識を持ち、社会インフラを支える企業で働くモチベーションと誇りをこれまで以上に持って業務に取り組まれております。なお、社長が当該プロジェクトに当初から意欲的で協力的だったことが、社内の意識変革において効果的だったと思われ、今後の更なる社内のエンゲージメント向上が見込まれています。

企業コメント

このたびの支援を受け、自社の魅力や価値観を見つめ直すことができました。社会インフラを支えているという重要な仕事だと改めて実感し、誇りと自負を再認識できたと思います。その結果、社員一人一人のモチベーションが上がり仕事に対するやりがいが向上したと思います。効果として離職者が減り定着率が上がりました。今後も支援いただいたことを生かし、成長できるよう取り組んでまいります。

支援担当者コメント（氏名：渋江尚子）



社員が検討に参加し、会社や業務の意義について自分ごととして考えるきっかけにもなったかと思います。インナーブランディングのために自社の言語化に取り組まれましたが、言語化されたワードをキーに HP も刷新され、今後は対外的な企業ブランディングにもつながっていくものと考え、ますますの社内外活性化が期待されます。